



## 第 1775 回例会

平成 26 年 2 月 10 日(月)

12 : 30～ 海南商工会議所 4F

### 1. 開会点鐘

2. ロータリーソング 「我等の生業」

### 3. 出席報告

会員総数 51 名 出席者数名 30 名  
出席率 60.00% 前回修正出席率 54.00%

### 4. 会長スピーチ



会長 小椋 孝一 君  
皆さん、こんにちは。  
2月に入り、毎日、大変  
寒い日々が続いています。会員の皆さんの体の  
体調管理をよろしく御  
願い致します。

今日は、我がロータリ  
ークラブ会員の荻野さ  
んの卓話です。ご静聴よ  
ろしく御願いします。

2月7日の和歌山新報に搭載していた記事を紹介し  
ます、あのカップラーメンで有名な明星食品の社長が  
和歌山市出身だったと知りました。また、明星食品新  
カップ麺「和歌山中華そば」の銘で2月10日に全国  
発売されるそうです、一度食べてみたいですね。  
そう思えば、和歌山県出身の松下幸之助以下、沢山の  
著名人がおられるものですね。

さて、2月8日(土)朝から雪で昼前まで、家で居ま  
した。少し雪が解けてきたので久しぶりに和歌山ジス  
トシネマに映画を見に行ってきました。「永遠の○」  
という第二次世界大戦の太平洋戦争を語る映画でした。  
この映画は、百田尚樹の同名ベストセラー小説を  
山崎貴監督のメガホンで映画化。司法試験に落ち続け、  
人生の目標を失いかけた青年・佐伯健太郎と、フリ  
ーライターの姉・慶子は、実の祖父だと思っていた賢一  
郎とは血のつながりがなく、本当の祖父は太平洋戦争  
で特攻により戦死した宮部久蔵という人物であるこ  
とを知る。久蔵について調べ始めた2人は、祖父が凄  
腕のパイロットであり、生きることに強く執着した人

四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか
- ②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか

<http://www.kainaneast-rc.jp> E-mail : info@kainaneast-rc.jp

物であったことを知る。そんな祖父がなぜ特攻に志願  
したのか。元戦友たちの証言から祖父の実像が明らか  
になっていき、やがて戦後 60 年にわたり封印されて  
きた驚きの事実にたどり着くもの。若者がゼロ戦の飛  
行機に乗ってアメリカの空母に突っ込んで行く姿を  
目の当たりするシーンを見ていると涙が出てきてし  
ようが在りませんでした。

私は戦後生まれの人間ですが、戦争を体験された先  
輩方には、その当時は大変苦労された様子が浮かんで  
きます。今の日本は戦死した若者達のお陰で、現代の  
日本があるといつても過言では無いと私は思っています。  
今の若者は戦争の事などあまり興味などないと思  
います。戦争を経験した先輩方におかれましては、  
機会があれば昔の戦争の話を若者に、また、後世に伝  
えて言って欲しいものです。

### 5. 幹事報告

○メーキャップ

花田 宗弘 君 2月 5 日(水) 和歌山東南 R C

### 6. 会員卓話

淨国寺 住職 荻野 昭裕 君

「クイズ浄土真宗」末本弘

然著 より

Q、仏教は誰のためにある  
か?

イ、死んだ人のために、  
迷わないようにと  
ロ、生きている人のた  
めに、喜びの人生  
が送れるようにと  
ハ、自分の思いを通し

たいのために、実現できるようにと



仏教と言えば、お寺をイメージする方が多いこと  
でしょう。そのお寺が、人々と接点を持つときと言え  
ば、葬儀や、その後に続く法事というものが特に都会の  
現状のようです。いずれも「人の死」をご縁としたもの  
ですので、日常における仏教のイメージに「死者」  
を思い浮かべるには、無理のないことかもしれません。

しかし、仏教を開かれたお釈迦(しゃか)様をイメ  
ージしてみて下さい。そのお釈迦様は、悟りを開かれ  
た後、サルナート(鹿野苑ろくやおん)というとこ

事務所 〒642-0002 海南省日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：小椋 孝一 幹事：大谷 徹 S A A : 重光 孝義

ろで、五人の修行者に初めて法(真理)を説かれました。これを初転法輪(しょてんぽうりん)と言います。以来、四十五年間、さまざまな人たちの教えを説き続けられました。それは、言葉を換えれば、現に四苦八苦(しつくはっく)などの悩みを抱えて生きる私たちのためだったのです。

一般に仏様の説法は対機説法(たいきせっぽう)と言われ、さまざまな境遇にある人に対して、その人にもっともふさわしい方法で法が説かれました。真実という「薬」を与えて、苦という「病」から解放させて、応病与樂とも言われます。仏教はあくまで、真実に基づいて苦を解決していく教えであって、自分たちの思いを実現させる教えではありません。 答、口

Q、仏教の「いのち」観に一番近いのは?

- イ、個々のいのちはその人自身のものであり、他のいのちは完全に独立している
- ロ、すべてのいのちはお互い密接に関わり合い、支え合っており、平等である
- ハ、個々のいのちには、当然、その高等性の度合いや行いの善悪により上下がある

いのちに限らず、あらゆる存在は網の目のように互いに関わり合って成り立っているーというのが仏教の基本的な見方です。縁起(えんぎ)の法と言いますが、昔の人はそれを、「持ちつ持たれつ・・・」という言葉で表現されたものでした。

考えてみれば、私たちは、毎日、米や小麦を食べ、肉、魚、野菜などさまざまなちを食しています。自分のいのちを中心に入れると、私のいのちのために、他のいのちが存在するように思いますが、それは自己中心的な手前勝手な見方といえなくもありません。見方を変えれば、いのちといのちが一つに融け合って存在しているといえますし、私のいのちは多くのいのちが混ざり合って出来上がっているともいえるでしょう。このように、いのちは別個に独立しているのではなく、また、つねに中心となるべきいのちがあって、それに従属するかたちで他のいのちがあるわけではないというのが、仏教の「いのち」観です。それは空間的なつながりばかりではなく、時間的な流れの中でも言えることで、親や先祖から受け継がれてきたいのちという味わいも生じてきます。このように、自分のいのちは量りないいのちにつながっているのです。その量りないいのちという真実が無量寿物であり、阿弥陀仏の本質でもあるわけです。 答、口

## 7. 閉会点鐘

2月は世界理解月間です



### 次回例会

第 1776 回例会 平成 26 年 2 月 17 日(月)  
海南商工会議所 4F 12:30~  
会員卓話 「消費税について」  
税理士 岸 友子 君



## ニコニコ・BOX

大谷 徹君 荻野さん、本日卓話ご苦労さん。  
荻野 昭裕君 卓話させて頂きます。  
緑田さよ志君 未熟ながら、この度社長に就任致しました。今後も宜しくお願ひします。



ロータリージャパン

### ポール・ハリスの夢を映す国際大会

2013-14 年度 R I 会長 ロン D. バートン

親愛なるロータリアンの皆さん、ポール・ハリスと 3 人の友人が最初のロータリークラブを創立したのは、109 年前の今月です。彼の目標は、見知らぬ人ばかりの街で、同じ価値観を分かち合う人と親睦のオアシスをつくるというシンプルなものでした。



国際大会は数日の短い期間ですが、ポール・ハリス

が想像した世界平和を築き、他者に奉仕し、そしてただ、お互いに仲間と楽しむために、世界のあらゆるところから人々が集う世界を目指すことができます。異なる背景、政治、文化、宗教が一枚の華

やかなタペストリーへと織り合わされていきます。それは忘れられない経験であり、毎年楽しみにしています。大会は毎回異なり、どれも大切な思い出です。

今年、6 月 1~4 日にシドニーで開催される第 105 回 R I 年次大会。シドニーは活気ある中核都市で、西と東の玄関口でもあり、国際大会の開催地として、まさにふさわしい場所です。この街は、多様性に富み、豊かな文化と歴史があります。ロータリーの会員はシドニーに集まって、シドニーから「グダイ (G' day =Good Day)」と言いましょう。世界に手を差し伸べるために、そして、お互いに手を取り合うために、私たちは友人として、そしてロータリアンとして、誰もが歓迎される環境の中で集います。私たちの成功を祝い、将来に目を向け、「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」の新しい方法を見つけるため、皆さんの参加をお待ちしています。

